



# 学校安全便り

第8号 担当：佐藤

## 石巻市総合防災訓練への参加ありがとうございました。

石巻市総合防災訓練並びに学校アンケートへの御協力ありがとうございました。アンケートの回答結果については下記の通りです。

### 【設問別 回答結果】

設問1 お子さんは家庭で決めた緊急避難場所に避難することができましたか。

- ▶ 避難することができた。 ( 81.7% )
  - ▶ 避難することができなかった。 ( 3.2% )
  - ▶ 欠席のため避難訓練に参加していない。 ( 15.1% )
- 実際に徒歩で避難することにより、お子さんと一緒に緊急避難場所を確認し、避難に必要な時間を体感することができたと思われます。
- 緊急避難場所で、職員による安否確認を待つ時間が長いとの御指摘が複数ありましたので、時間設定や避難場所での活動内容を検討していきたいと思えます。
  - 安否確認の方法としては、メールやタブレット等の電子機器を活用するというアイデアをいただきました。また、対面で確認する大切さについても御意見をいただきました。それぞれのメリットがあると思えますので安否確認の方法を検討していきます。

設問2 お子さんは緊急避難場所で地域の人に挨拶をしたり、お話を聞いたりして交流することができましたか。

- ▶ 地域の人と交流することができた。 ( 33.3% )
  - ▶ 地域の人があったが交流することはできなかった。 ( 10.8% )
  - ▶ 自宅が緊急避難場所だったため、交流することができなかった。 ( 17.2% )
  - ▶ 地域の人で避難していなかったため、交流することができなかった。( 23.7% )
  - ▶ 避難していない。欠席した。 ( 15.1% )
- 地域の人があった避難場所では、挨拶やお話をして交流をすることができたというお子さんの割合が多いことが分かりました。
- 今回は休日に在宅していた場合を想定して避難訓練を行いました。各避難場所における行政、地域、学校の役割を確認していく必要があります。

設問3 緊急避難場所や湊小学校に移動する時に道沿いの『電柱にある最寄りの避難場所や距離が書いてある表示』を見付けることができましたか。

- ▶ 表示を見付けることができた ( 34.4% )
  - ▶ 探したが、表示がなかった。 ( 9.7% )
  - ▶ 全て車で移動したため、見付けることができなかった。( 6.5% )
  - ▶ 表示を探さなかった。 ( 35.5% )
  - ▶ 欠席したので分からない。 ( 14.0% )
- 避難場所の表示を見付けることにより、登下校中に「津波警報」が発表された時に、どこに避難すればよいのかという意識を高めることにつながったと思われます。
- 「表示を探さなかった。」という回答が多くありました。登下校中の避難の仕方について今後検討していきます。

設問4 学校で行った防災学習の中で災害時に役立つ内容だと思ったものを選択してください。(複数選択)

- ▶ 備蓄倉庫の見学 ( 37.6% )
- ▶ 簡易トイレの組立 ( 60.2% )
- ▶ 応急処置の仕方 ( 54.8% )
- ▶ 担架の使い方 ( 37.6% )
- ▶ 発電機の使い方 ( 45.2% )
- ▶ 災害時に役立つ内容はなかった。( 1.1% )
- ▶ 欠席のため分からない。 ( 19.4% )

○ 災害時に役立つ内容として、「簡易トイレの組立」や「応急処置の仕方」の回答割合が高かったです。

● 「備蓄倉庫の見学は子どもたちが学習しているので十分(なくてもよいのではないか)」、「階段の上り下りが大変でした。」という御意見もいただきました。学習内容や場の設定も改善していきたいと思います。

## 【来年度の石巻市総合防災訓練に取り入れたい内容(アイデア)】

○想定について

- ▶ 体調不良時の避難を想定した訓練
- ▶ 家族に車いすを利用する方(高齢者,障害がある方)がいて、一緒に避難する場合を想定した訓練
- ▶ 自宅や学校以外で被災した場合を想定した訓練

○食料について

- ▶ 保存食の試食会,炊き出し訓練

○寒さ対策について

- ▶ 備蓄がない場所でも自分の身体を温める方法

○防災学習について

- ▶ 手動での発電体験
- ▶ 段ボールを活用した防災学習

## 【その他の改善要望】

●実施日について

- ▶ 日曜日の実施をやめてほしい。 ⇒ 御意見があったことを石巻市にお伝えします。
- ▶ 集合時間,避難時間が分かりにくかった。⇒ eメッセージや学校安全便りでお知らせしていましたが,より分かりやすい方法を考えていきます。

●避難場所について

- ▶ 地区の避難訓練の場所と実際の避難場所が違うので迷った。  
⇒ 今回は「大津波警報」が発表された際にどこに避難すべきかを各御家庭で考えていただき,その避難場所に避難することを目的としていました。周知徹底を図っていきます。

多くの御意見ありがとうございました。「特に避難してからの待ち時間が長かった」という意見が多くありました。時間設定や安否確認の方法も含め,集計結果や記述内容を基に学校で検討し,次年度の計画に生かしていきます。